



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
 2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
 パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

週報

第241回例会 1月15日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル4F平安の間
 司会:坂本順香 点鐘:原田道子 ロータリーソング:それこそロータリー
 ゲスト:太田 誠様(駒澤大学野球部 前監督)
 ビジター:瀧本典彦様(静岡第7分区ガバナー補佐・浜松西RC),高部守弘様(ガバナー補佐事務局長・浜松西RC)宮地四郎様(ガバナー補佐事務局次長・浜松西RC)

会長挨拶

おはようございます。そして前回出られなかった方明けておめでとうございます。今年はどうなるのでしょうか?3日前の12日、SBS主催の住まい博の税制の相談員をしていました。相談に来られる方は9割位が住宅取得資金の相続時精算課税の相談でした。平成16年から19年までの期間限定の景気拡大の制度でした。一人から3500万円まで無税のこの制度も平成19年でなくなるようですので景気も回復したということなのでしょう?それとも一部だけなのか?今日は瀧本ガバナー補佐のお話で身を締めさせていただき、ゲストの太田先生のお話でたくさんの元気を頂き、今年の景気回復を期待し、私の簡単なあいさつとさせていただきます。

幹事報告

- ・本日、メールボックスの中にガバナー月信1月号とロータリーの友1月号が入れてありますのでご確認下さい。
- ・2/16開催のインターシティミーティングにつきましても資料がございますのでご確認下さい。
- ・2/23開催のミュージカル「ベイビーベイビー」のチラシにつきましても入れてあります。参加されます方は、事務局にてまとめていますのでご報告をお願いいたします。

ゲスト挨拶

静岡第7分区ガバナー補佐
 瀧本典彦様

明けましておめでとうございます。ロータリー年度も後半に入りました。後期の事業計画の協議をされていることと思います。会長、幹事並びに各委員の方は、当初の事業計画が着実に実施できるかどうか再検討ください。とりわけ会員増強には更なるご協力をお願いいたします。パワー浜松は3名の増強をしていただいております。また、2/16にコンコルド浜松において浜松西RCのホストでIMが行われます。当日は浜松医科大学名誉教授 高田明先生に「悟りを求めて~次郎長と鉄舟」と題した記念講演を計画しております。高田先生の遠縁にあたる清水次郎長は山岡鉄舟と出会い「心を鍛える」ことから再出発して、後世に残る社会事業に専念されました。分区内の全ロータリアンが年に一度、一堂に集い感銘深い意義ある講演と会員の交流によってロータリーの綱領が推進できればと思います。



瀧本ガバナー補佐

出席報告

97名中65名67.01%
 前々回修正出席率69.07%

委員会報告

- ・国際奉仕委員会/富田委員長
 アメリカ留学中のシュクマユミさんよりお手紙が来ました。次回報告させていただきます。
- ・交換留学生/アディソン君
 日本に来て半年が経ちました。とても楽しいです。僕は将来、映画監督になりたい。将来に役立つ残り半年にしたい。今後とも**ご指導**、**ご鞭撻**をお願いします
- ・会員増強委員会/山尾委員長
 4月入会で3名の応募がありました

スマイル報告

- ・河村正隆
 浜松寄席の会から第33回のお知らせ2/8(金)19:00~なゆたホール(浜北)是非、お越し下さい。
- ・金子公昭
 1/31(木)~2/1(金)第18回はままつメッセ2008がグランドホテルで開催。当社も出展しますのでお出掛け下さい。





2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
 2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
 パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

議事卓話

元駒澤大学野球部監督 太田 誠様 「野球の教え 球際に学ぶ」

卓話

35年監督をやって、70歳で監督を辞めました。70過ぎると野球人生の方が長くなってしまっているので、70歳になったら辞めようと思っていました。監督をやっている時と、辞めた後では反省することがまったく違います。

野球をやって、沢山の事を学びました。野球の監督で大切なことは技術を教えることではなく、人間づくりです。私は今まで一度も病院へ行ったことがありません。その代わり人一倍体をチェックしています。自分のその日、その日をチェックしています。鏡で見る顔もその日、その日で変わります。心の景色を素直に正直に出すことが大事です。素直な心で人を見るためには自分の心が素直でないと駄目です。何事も芯が大切、これに軸がしっかりしないと駄目です。今の時代、社会、家庭に軸がないのではないのでしょうか。

卓話終了後、太田様が実践されている体操を教えてくださいました。



卓話者略歴

太田 誠 駒澤大学野球部 前監督

1936年(昭和11年)5月20日、浜松生まれ

南部中学で野球を始め、浜松西高校から駒澤大学に進学。

東都大学リーグでは2度の首位打者に輝いた。

卒業後は社会人の電電東京(現NTT東日本)で8年間プレー。

1971年春から、母校駒澤大学の監督に就任。

以来、35年間同校野球部の指揮を執り、2005年秋のリーグを最後に勇退した。

この間、1部リーグでの白星は前人未踏の501勝を数える。東都大学リーグの優勝は、春・秋合わせて22回ほかに全日本大学選手権優勝5回、明治神宮大会優勝4回の金字塔を打ち立てた。

優勝回数もさることながら、プロ、アマ問わず、多くの人材を育て全国に送り出している。

著書：球心いまだ掴めず（日刊スポーツ出版社）